

事務連絡
令和8年4月7日

市内各小中学校長 各位
保護者 各位

宜野湾市教育委員会
教育長 伊波 保勝
(公印省略)

「徒歩登校のすすめ」

保護者の皆さまにおかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、スポーツ庁が実施した「令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果によりますと、小・中学校ともに前年度と比較し、体力はわずかながら向上している状況が見られました。今後におきましても、児童生徒の体力向上に向けた取組を継続してまいりたいと考えております。

また、肥満や生活習慣病の要因につきましては、運動不足のみならず、生活習慣全体が大きく影響していると考えられております。

このようなことから、徒歩による登校は、日常生活の改善と運動機会の確保の両面において有効であると考えております。

つきましては、児童生徒の健康の保持増進及び安全の確保の観点から、「徒歩登校の推進」についてご理解いただき、可能な範囲でご協力くださいますようお願い申し上げます。

徒歩登校の意義

1. 体力の向上

- 体力がつき、肥満解消にもつながります。
- 病気に負けない体づくりができます。



2. 心肺機能が高まる

- 心臓や肺の働きがよくなるといわれ、持久力の向上、心肺機能の向上につながります。
- 足は第二の心臓といわれるように、体全体の血流が良くなります。

3. 規則正しい生活ができる

- リラックス効果、適度な疲労によりよく眠れます。食欲も増えます。
- 早寝・早起き・朝ごはんにつながり、規則正しい生活習慣を身につけることができます。

4. 学力が向上する

- 脳への酸素供給量が増加し、脳の活性化、集中力の向上へつながります。

5. 社会性ができる

- 友だちのとの会話が増え、コミュニケーション能力が向上します。

6. 危機管理能力が高まる

- まわりを確認しながら歩くことで、安全確保の認知力が向上します。
- 危険を想定する力がつき危険回避能力が向上します。
- 雨の日や寒い日も歩くことで、精神面が鍛えられます。

- ※ (事故に注意) ・道路では遊ばないこと。 ・道路に飛び出さないこと。
・信号が青でも、左右、安全を十分に確認して、道を渡ること。

